

コーポレート・ガバナンス

[新任社外役員メッセージ]



社外取締役 金丸 恭文



私は25年間、ITを有効活用した経営改革と業務改革を推進するコンサルティングサービス会社を運営してきました。その経験から、今後グローバル社会においては、多様性とスピードに応えられるイノベーションが、ますます重要になるということを肌で感じています。

ウシオグループは、堅実経営のグローバルカンパニーとして、これまで数多くの分野で世界初や世界トップシェア製品を生み出してきました。この伝統をさらに発展させ、これからも新たな付加価値の高い製品を生み出し成長を続けていかなければなりません。

私は当社の社外取締役として、経営とITの知見を活かし、最適を追求する視点でウシオグループの成長とガバナンス強化に貢献してまいりたいと存じます。

社外監査役 野崎 清二郎



私は、金融機関、ならびにその関連業務に従事して35年になります。その間、多くのお取引先の成長・発展、時に苦境の局面に立会い、文字通り企業の「栄枯盛衰」を目の当たりにしてきました。同時に、私自身2度の合併経験を経て、コーポレートガバナンスがいかに重要であるかを強く実感しています。その一方で、法整備された制度や枠組みだけでは限界があり、会社の持続的な成長には、関与する人間の「本質」を高めていくことも大切な要素だということを、常々考えています。

変化の激しい現在において、活力に満ちたウシオグループのさらなる企業価値増大に貢献できるよう、中長期的な展望と俯瞰的な視野を持って尽力してまいります。